



- 説明
- 流量
- 寸法
- 機能
- 接続タイプ
- 最大締付けトルク BSP
- 最大締付けトルク UNF
- 流体および材質
- 注文番号

HC1 miniBOOSTER



HC1バージョン: 9 種類の増圧ファクタ

P_{IN} : 20 – 200 bar (入口圧力)

P_H : 最大 800 bar (出口圧力)

P_{RETURN} : 可能最低限 (タンクへの帰路圧力)

増圧比: $P_H = (P_{IN} - P_{RETURN}) \cdot i$ (増圧)

取付け: インラインチューブ

アクセサリ: パイロット操作放出弁が利用可能

A モデル = 放出弁なし

B モデル = 放出弁付き

G モデル = 直接比例制御

▲ HC1 miniBOOSTER 油圧ブースターの説明

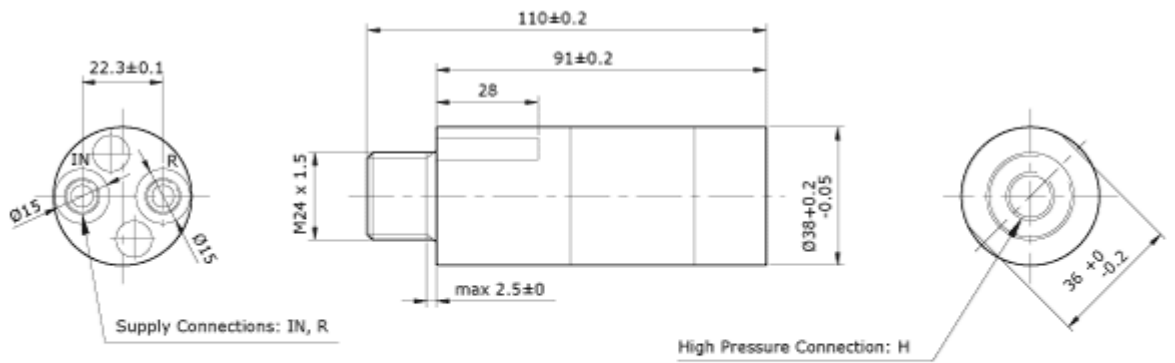
miniBOOSTER の中で最もコンパクトなユニットである HC1 の重量は、わずか0.7kg です。ツールやパワーバックなどの装置の外部または内部への取り付けが必要な用途に最適です。

HC1 は、供給された圧力より高い出口圧力に昇圧し、消費されたオイルを自動的に補償して高圧力を維持します。出口圧力は、供給圧力を変えることで調整します。

▲ 流量

増圧ファクタ i	最大出口流量 l/分	最大入口流量 l/分
1.2	0.5	8.0
1.5	0.5	8.0
2.0	0.5	8.0
2.8	0.5	8.0
3.3	0.5	8.0
4.0	0.4	8.0
4.8	0.4	8.0
6.2	0.3	8.0
7.5	0.3	8.0

▲ 寸法



	IN, R	H
1	1/8" BSP	1/4" BSP
2	3/8"-24 UNF	9/16"-18 UNF

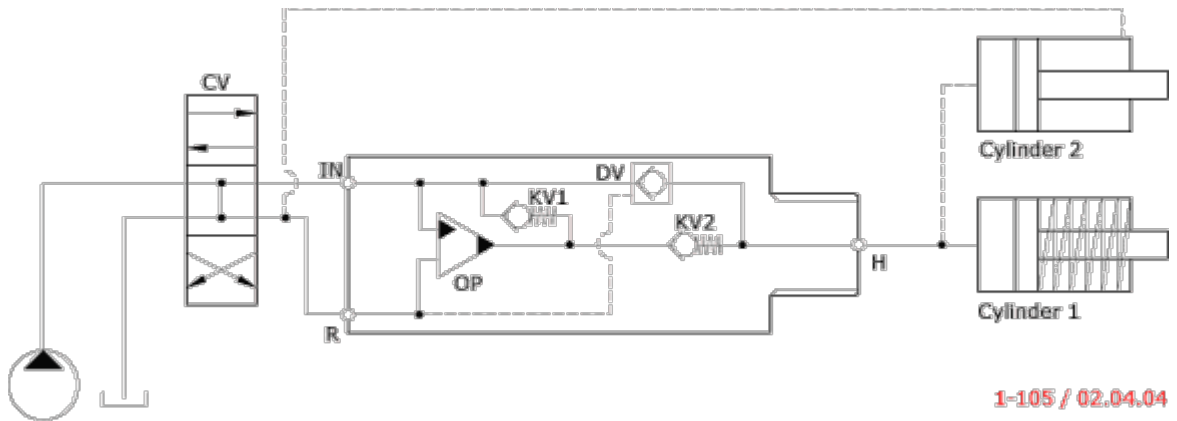
1-120 / 05.12.02

▲ 機能

基本的な動作を、機能図に示します。オイルは一方通行弁CVからINポートに供給され、逆止弁KV1、KV2、DVを通して高圧側Hに流れます。この状態では、早送り機能でブースターでの流量は最大になります。

高圧側Hでポンプ圧力に達すると、バルブKV1、KV2、DVが閉じます。振動ポンプユニットOPで終端圧力は一定の基準に達します。高圧側Hの終端圧力が所定の値に達すると、振動ポンプユニットは自動的に停止します。オイルの消費や漏れによって高圧側の圧力が低下すると、OPバルブが自動的に作動して、終端圧力を維持します。

機能図



1-105 / 02.04.04

▲ 接続タイプ

接続	IN / R	H
1	1/8" BSP	1/4" BSP
2	3/8-24 UNF	9/16-18 UNF

▲ 最大締め付けトルク BSP

	IN / R	H
	1/8" BSP	1/4" BSP
スチールワッシャー付き	2.0 da/Nm	4.0 da/Nm
アルミワッシャー付き	1.0 da/Nm	-
切れ刃付き	2.0 da/Nm	4.0 da/Nm

▲ 最大締め付けトルク UNF

	IN / R	H
	3/8-24" UNF	9/16-18" UNF
Oリング付き	1.5 da/Nm	3.5 da/Nm

▲ 流体および材質

一般技術仕様を参照してください。



▲ HC1のご注文

ご注文例。製品 $i = 3.3$ のHC1、
DV内蔵、BSP接続：HC1 - 3.3 - B - 1



モデル	増圧比、 i	放出弁	接続
HC1	— ご選択内容...	— ご選択内容...	— ご選択内容...
	流量表を参照してください	A = (なし) / A モデル	1
		B = (装備) / B モデル	2
		G = (比例制御) / G モデル	